5

みんなでつくる
学びのまち

① 学校教育の充実

中学校武道場の建設　2億3872万円

（担当：教育委員会学校教育グループ）

今年４月から保健体育の授業に武道の必修化が加えられました。本町では、必修化に先駆けて平成21年度に剣道防具を40セット購入し、保健体育の授業に剣道を行ってきました。武道は武技、武術などから発生した日本固有の文化であり、授業では、武道をとおして相手を尊重する心や礼儀などを育み学ぶことを目的としています。

武道場は、学校給食センター東側の町有地に建設しますが、付近の図書館、児童館、学校給食センター、小学校と調和するよう平らな無落雪屋根とする一方、武道を習得する施設として日本建築の重厚感を得るため、正面玄関に切り妻屋根を採用します。内部は、11ｍ四方の格技スペースを２面有し、床には使用者の体への負担と安全を考慮した衝撃を吸収する剣道専用の下地を使用します。また、天井や建具に母村・十津川村のヒノキを、腰壁を中心に新十津川町産のトドマツを使用します。

町民憲章にあるとおり、本町は「十津川郷からの団体移住により拓（ひら）かれたまち」であり、剣道もそこに由来することを本町誕生の歴史的背景と共に伝えます。

財源内訳

国の補助金　1525万円
地方債　2億2340万円
町の負担　7万円

スクールバス新規購入　2598万円

（担当：教育委員会学校教育グループ）

小中学校の児童生徒の安心安全な通学を確保するため、65人乗りのスクールバスを１台更新します。

登下校の運行はもとより、水泳授業、スキー授業、総合学習や中体連大会など、全道各地への移動に児童生徒全員が利用しています。

財源内訳

国の補助金　250万円
地方債　2310万円
町の負担　38万円

小学校教育推進　446万円

（担当：教育委員会学校教育グループ）

小学校児童のために、特色ある学校づくりを進めます。

確かな学力向上の推進のため、規則正しい生活習慣、学習習慣と基礎基本の定着につながることを目的に、長期休業中に学生ボランティアを活用した学習会「やまびこ」を開催します。

また、総合的な学習時間を利用し、日ごろ触れる機会のないプロの芸術家の本物の演目を鑑賞することにより、豊かな心を養います。

中学校教育推進　481万円

（担当：教育委員会学校教育グループ）

中学校生徒のために、特色ある学校づくりを進めます。

小学生と同じように中学生にも確かな学力向上の推進のため、基礎基本の定着につながることを目的に、長期休業中に学生ボランティアを活用した学習会「やまびこ」を開催します。

また、生きる力を育む教育では、専門家による性教育の講演をし、命について考えます。

食育の推進からは、地産地消と安全性を学び、食に関心を持ち、地域を愛する気持ちを育みます。

中学校コンピュータ整備　746万円

（担当：教育委員会学校教育グループ）

中学校のパソコン教室で使用している授業用パソコン本体（生徒用36台、教師用１台）やネットワーク関連機器、授業支援用ソフトを更新します。

情報教育の環境を整備し、中学生のパソコン操作能力や情報活用能力を育成します。

新十津川農業高等学校教育振興　400万円

（担当：教育委員会学校教育グループ）

農業の特色を生かしたカリキュラムを展開している新十津川農業高校に、高校教育推進のための支援をします。

内容は、遠隔地からの通学定期代や下宿代の一部補助をしたり、ホームヘルパーやアーク溶接、小型フォークリフトの資格取得を補助するために特別講習を実施したりします。

そのほかに、農業クラブとしての活動支援や全道、全国の農業クラブ技術競技大会、意見発表会や実績発表会へ出場するための支援をします。

また、小中学校と連携しての食育事業などの開催支援をしています。

学校給食にも地産地消の推進ということで食材を提供したり、町のイベントには全校生徒で参加をし、新十津川町の地域に根ざした高校としての新たな取り組みに支援します。

② 社会教育の充実

児童・生徒母村交流　235万円

（担当：教育委員会社会教育グループ）

母村との交流を深めるため、児童生徒や教職員が、十津川村を訪問します。

事前研修を経て、自然、生活習慣、産業、文化などの違いを体験するとともに、本町の歴史的背景を学ぶことで先人の思いを引き継ぎ、郷土愛を育みます。

また、訪問先での地域の方々や児童生徒との交流、さらには十津川村からの訪問を受け入れ、交流することにより、本町と母村との絆を深めます。

芸術鑑賞　394万円

（担当：教育委員会社会教育グループ）

ゆめりあホールで魅力あるステージに触れることで、豊かな情操を育みます。

たくさんの方に気軽に足を運んでもらえるように、さまざまなジャンルの公演を実施します。また、家族そろって鑑賞できるステージも用意しています。

【公演予定】

時期	内　容	ジャンル
6／30（土）	でんじろう サイエンスショー	科学エンターテインメント
7／10（火）	瀧本豊壽 民謡歌謡コンサート	民謡
8／9（木）	加羽沢美濃コンサート	ピアノ
9／25（木）	歌舞伎フォーラム公演「あんまと泥棒」	古典芸能

体験学習の推進『しんとつかわ通学合宿』　90万円

（担当：教育委員会社会教育グループ）

子どもたちが親元を離れ、自分たちの力で生活をしながら学校に通う事業で、平成23年度に始めた取り組みです。望ましい生活習慣を身に付けることや自ら進んで行動する意識を向上させること、家庭の温かさを再認識する機会とすることを目的に実施します。

今年度は事業を拡充し、宿泊期間を平成23年度の３泊から６泊に増やします。

【実施予定】
- 時　　期　未定
- 期　　間　６泊７日
- 宿泊場所　ヴィラトップ（ふるさと公園内）
- 対　　象　新十津川小学校６年生
- 募集人数　30人
- 内　　容　事前研修、生活の計画づくり、食事づくり、掃除・炊事・洗濯などの生活体験、事後研修ほか

図書館の運営　1924万円

（担当：図書館）

一般書や児童書などの蔵書、雑誌、新聞、視聴覚資料の購入費や、図書サービスを提供するための経費です。

財源内訳

ふるさと応援基金	100万円
光をそそぐ交付金活用基金	210万円
町の負担	1614万円

読みたい本がいつも貸し出されていて読めないときは、予約ができる「本のリクエスト」を使いましょう。また、読みたい本が図書館にない場合は、他の市町村図書館や北海道立図書館から取り寄せることができますので、カウンターで「本のリクエスト」をしてください。本が届きましたら、電話でお知らせします。

絵本ふれあい事業　10万円

（担当：図書館）

家庭での読書習慣の定着を推進するとともに、絵本を介して親子でふれあうかけがえのないひとときを応援するために、平成20年度からスタートした事業です。

３～４カ月検診時に、乳幼児向けの絵本２冊と絵本バッグを贈呈します。また、初めての方にも安心して絵本を手にしてもらえるように、読み聞かせのアドバイスを行います。

プロ野球公式試合開催の支援　30万円

（担当：教育委員会社会教育グループ）

６月９日㈯、北海道の地元プロ野球チームとして、地域に密着した活動を進めている北海道日本ハムファイターズと、ここ数年、少年野球教室などで縁のある読売ジャイアンツとのイースタン・リーグ戦が、本町で開催されます。

近い将来一軍を担う若手有望選手が繰り広げる熱戦に声援を送るとともに、子どもたちに夢を与え、思い出深い試合になるように、開催を支援します。

体育施設の管理運営　6195万円

（担当：教育委員会社会教育グループ）

ふるさと公園内の体育施設は、指定管理者制度で運営しており、管理期間の最終年度となる今年度は、運営管理のほか大規模修繕を行います。

大規模修繕の内容は、スポーツセンターのカーテンの取り替えと排煙窓の修理、平成５年に増設した子ども用プールの屋根張り替えのほか、イースタン・リーグ戦の開催に合わせてピンネスタジアムの内野グラウンドやブルペンの整備などを予定しています。

政　策	事　業	予算額	事業概要
1　学校教育の充実	学校基本調査	1万円	小･中･高校･幼稚園を対象とした統計調査
	育英事業	371万円	学費支払が困難な学生に奨学金を貸付けます
	言語治療教室通級負担金	9万円	ことばの教室(砂川市)の運営経費です
	私立幼稚園就園奨励補助金	903万円	私立幼稚園に通う子がいる家庭を支援します
	教員住宅の維持管理	29万円	教員住宅など14戸の維持管理を行います
	小学校校舎の維持管理	2290万円	校舎などの維持管理を行います
	小学校運営事業	226万円	学校評議員や臨時事務職員などの経費です
	小学校保健活動事業	151万円	児童の健康診断を行います
	教職員健康管理事業	62万円	小中学校の教職員の健康診断を行います
	小学校特別支援教育事業	441万円	特別支援学級の教材や支援員などの経費です
	教育研究事業	145万円	小中学校教職員の研究と研修の経費です
	小学校教科担任講師配置	243万円	教科担任臨時講師を１人配置します
	小中学生芸術鑑賞教室	100万円	雨竜町と共同で芸術鑑賞教室を開きます
	小学校就学援助事業	243万円	生活に困っている世帯の児童に教材費を助成
	中学校校舎の維持管理	1647万円	校舎などの維持管理を行います
	中学校運営事業	212万円	学校評議員や臨時事務職員などの経費です
	中学校保健活動事業	41万円	生徒の健康診断費や保健室の医薬品費です
	スクールバスの運行管理	1355万円	スクールバス４台の維持管理を行います
	中学校特別支援教育事業	4万円	特別支援学級で必要な消耗品を購入します
	課外活動事業	485万円	部活動の備品購入や全道大会の出場経費です
	中学校教育充実指導講師配置	243万円	講師１人を配置し、適正な授業体制を整えます
	外国青年の招致	451万円	児童生徒や町民の英語教育を支援します
	中学校就学援助事業	184万円	生活に困っている世帯の生徒に教材費を助成
	学校給食センターの管理	1422万円	施設や調理機械設備の維持管理を行います
	学校給食提供事業	6136万円	調理員人件費や食材料購入費などです
	学校給食扶助費交付事業	452万円	生活に困っている世帯の児童生徒に給食費を助成
2　社会教育の充実	社会教育委員活動費	58万円	社会教育委員(７人)の活動費です
	学校支援地域本部事業	176万円	学校支援地域本部実行委員会の活動経費です
	成人式の開催	31万円	成人式を開催し、新成人をお祝いします
	シニアリーダー活動事業	6万円	町内高校生ボランティア組織の活動経費です
	青少年文化スポーツ元気事業	60万円	子どもの元気な文化スポーツ活動を支援します
	青年団の母村交流	43万円	町青年団を母村・十津川村に研修派遣します

政　策	事　業	予算額	事業概要
2　社会教育の充実	社会教育活動の推進	72万円	社会教育に係る賃金や研修旅費等です
	青年会館管理の運営	13万円	青年会館を指定管理者に委託する経費です
	改善センターの管理	1321万円	農村環境改善センターの維持管理経費です
	新十津川アートの森の管理	50万円	アートの森(旧吉野小)の維持管理経費です
	子ども会育成者連絡協議会の支援	82万円	地域の子ども会活動を支援します
	ＰＴＡ連合会の支援	6万円	町ＰＴＡ連合会の活動を支援します
	青年協議会の支援	2万円	町青年団の活動を支援します
	女性団体連絡協議会の支援	17万円	町女性団体の活動を支援します
	文化活動の推進	42万円	文化祭や音楽祭の開催などを支援します
	伝統芸能継承団体活動の支援	37万円	獅子神楽保存会、おどり保存会の活動を支援します
	文化活動団体の支援	26万円	文化協会や音楽協会などの活動を支援します
	開拓記念館の管理運営	366万円	歴史の保存、伝承に努めるための経費です
	図書館の維持管理	1065万円	図書館の維持管理の経費です
	図書館の利用促進	50万円	読書活動の推進や啓発をするための経費です
	創作作品鑑賞	7万円	美術・創作作品とのふれあいの場を提供します
	体育指導委員活動費	31万円	体育指導委員(７人)の活動費です
	社会体育推進活動	14万円	ピンネシリ登山マラソンの開催を支援します
	スポーツ体験学習の推進	40万円	子どものスポーツ体験教室の講師謝礼などです
	学校開放事業	5万円	学校開放事業の管理指導員への謝礼です
	スポーツ指導者の養成	5万円	スポーツの指導資格登録料に対する助成です
	文化スポーツ大会参加助成	80万円	全道・全国大会出場費を助成します
	体育協会の支援	25万円	体育協会の活動を支援します
	尚武館の管理業	72万円	尚武館を指定管理者に委託する経費です
	町民体育館の管理	145万円	中央体育館・大和体育館の維持管理経費です
	そっち岳スキー場の管理運営	1946万円	ロッジやリフト、圧雪車の維持管理経費です